Q&A よくある問合せ

Q1 なぜ「我が家の水害リスク診断書」が自宅に届いたのですか。

各区の作成しているハザードマップ等で、皆さまのご自宅等に想定されている水害リスクと、推奨される避難行動について知っていただくために、今回お届けしました。
対象地域は、江東５区（墨田区・江東区・足立区・葛飾区・江戸川区）の「想定される浸水の深さが５m以上」または「家屋が倒壊する等のおそれ」のある地域の世帯です。

Q2 この診断書を受け取って、何か準備をすることがありますか。

事前に避難先を確認するなど、ご家族等で話し合い、避難計画の準備をお願いします。その際、「東京マイ・タイムライン」など自治体の作成している避難用ツールを活用してください。

東京都防災アプリのDLはこちら
（アプリ版「東京マイ・タイムライン」を搭載） ➢

Android版　iOS版

Q3 これまで大きな水害は発生していないので、大丈夫なのではないでしょうか。

近年、大規模な水害が発生していない地域でも、河川の氾濫や東京湾の高潮によって甚大な浸水被害が発生する可能性があります。
ぜひ、このお知らせを参考に、ご自宅等の水害リスク等をご確認下さい。

sample

Q4 高層階に住んでいるとしても、自宅外へ避難する必要がありますか。

たとえ浸水しない階層であっても、電気・ガスなどのライフラインが長期間停止する可能性がありますので、必要な備蓄を用意しておくか、自宅外の安全な場所への避難を検討しておきましょう。

Q5 どこに避難すればいいですか。

まずは、浸水のおそれのない親戚や知人宅、宿泊施設などへの避難を検討しましょう。こうした避難先の確保が難しい方のために、自治体が発信する広域避難先の開設状況を確認し、早めに避難しましょう。

Q6 車で避難できますか（ポイント１を参照してください）。

自治体から広域避難指示が発令された後では渋滞が発生し、避難が間に合わないおそれがあります。車による避難が必要な方は、お住いの区から広域避難指示が発令される前に避難を開始してください。発令後は、鉄道等の公共交通機関を利用して避難しましょう。

Q7 広域避難を呼びかける情報はどのように発表されますか。

広域避難は、台風上陸の約３日前から江東5区で検討を開始し、各区が段階的に情報を発信します（診断書表面右ページのポイント１参照）。各区の防災行政無線やホームページ、Twitterなど様々な手段で発信しますので、詳しくは各区のホームページでご確認ください。

その他のご質問については、我が家の水害リスク診断書に関する質問に自動でお答えするチャットボットを用意しています。
また診断書をご覧いただきご意見等ありましたら、アンケートにてお答えください。
右記二次元コードよりアクセスしてご活用ください。

アンケート　チャットボット

主な備蓄品目

診断書の内容も踏まえ、必要な備蓄品と数量を考えてみましょう！

●夫婦と乳幼児、高齢女性1人の4人家族で、戸建て住宅にお住まいの例
※以下の表はおおよそ3日程度の目安量です。
※必要な備蓄品・数量は家族構成やお住まいにより異なります。

分類	日常使い（常にキープしておく分）	数量
食品等	水	1人1日３L
	無洗米	4kg
	レトルトご飯	27食
	乾麺 即席麺	３パック
	缶詰（さばの味噌煮、野菜など）	９缶
	果物の缶詰	３缶
	レトルト食品	９個
	野菜ジュース	９本
	飲み物（500ml）	９本
	チーズ・プロテインバー等	３パック
	お菓子	３パック
	栄養補助食品	９箱
	健康飲料粉末	９袋
生活用品	ポリ袋	１箱
	ラップ	１本
	アルミホイル	１本
	ティッシュペーパー	４箱
	トイレットペーパー	４ロール
	点火棒	１本
	布製ガムテープ	２巻
	軍手	９組
	ビニール手袋	１箱
衛生用品	救急箱	１箱
	マスク	９枚
	常備薬	１箱
	除菌ウェットティッシュ	120枚
	使い捨てコンタクトレンズ	1人1か月分
	アルコールスプレー	２本
	歯磨き用ウェットティッシュ	90枚程度

分類	日常使い（常にキープしておく分）	数量
女性	生理用品	30個セット
	基礎化粧品	適宜
乳幼児	粉ミルク スティックタイプ	18食
	液体ミルク	18食
	アレルギー対応離乳食	９食
	お尻拭き	３パック
	おむつ	30個
	使い捨て哺乳瓶	18個
高齢者	おかゆ	９食
	補聴器用電池	適宜
	入れ歯洗浄剤	12錠

災害に備えて準備し、定期的に使用確認などを行うもの	数量
カセットコンロ	２台
カセットボンベ	８本
携帯トイレ	45回分
懐中電灯	２灯
LED ランタン	最低３台
ヘッドライト	４個
乾電池	適宜
手回し充電式などのラジオ	１台
携帯電話 充電器	適宜
リュックサック	１個

sample

東京備蓄ナビ

東京備蓄ナビで、自分に合った備蓄を調べてみよう！

（右のQRコードよりアクセス）